



いまいは今
vol.166

発行 今井町並み保存会
発行日 平成26年4月1日
電話 0744-22-1128
http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp

◇ご意見・ご感想は
今井まちづくりセンターまで

第19回今井町並み散歩概要

テーマ「町並みはみんなのもの」

今年は全国町

並み保存連盟
40周年記念の
年です。今回の
テーマは今井
町・妻籠・有松
で連盟が発足し
た時に掲げられ
たものです。町
並み散歩では往
時の今井を復活
すべく、「商い」



写真は昨年の今井町衆市の様子です

「お茶」をコンセプトに開催してきました。
今年も今井の伝統を支える町民の皆さんが一
体となって開催するという意味をテーマに込
めました。

期間は5月10日(土)～18日(日)です。

《5月10日から始まるイベント》
観光ガイドウォーク(17日・18日は無料)
スタンプウォーク
クイズラリー
語りの書展
古川博写真展
まちかどアート
紙半豊田記念館展示(有料)
その他

《5月17日・18日開催イベント》

重文民家・伝統的建造物の内部公開
今井六斎市(18日のみ)

今井町衆市

「今井宗久をとりまく茶人たち」

・茶行列(18日のみ)

・名工の館 大和の茶道具師

・大和の匠

・わかば会呈茶席(18日のみ) (有料)

・大和今井の茶粥 (有料)

ギャラリー中井 中井良雄

まちかどギャラリー 松下清司

箏のしらべ(18日のみ) 生田流勝美会

箏・尺八の演奏(18日のみ) 榎原市三曲協会

童謡唱歌を歌う会 かなりやさん(18日のみ)

歌・中井良香

布団仕立て実演 吉田寝具店

だんじりの展示(18日のみ) だんじり保存会
その他

平成25年度第3回町歩き勉強会

(恒岡醤油醸造本店) 報告

3月16日(日)午後一時より、町歩き勉強会を開催しました。

今までは町内にある重文のお宅を訪ねての勉強会でしたが、この日は「町での商いを拝見する」ということをテーマに、御堂筋にある恒岡醤油醸造本店を訪れました。今回の報告者は保存会広報部長・井上裕史です。

3月16日(日)恒岡醤油醸造本店恒岡家を訪問させてもらいました。恒岡新一郎氏からいろんなお話を聞かせて頂き、改めて町の歴史の深さに感心しました。

最初に奥の工場で「醬

油醸造」について。

醸造に当たり原料の大豆、小麦、塩の吟味はもちろんな仕込み時の麹菌づくりが重要であること。そして、温度管理の為に手間ひまを充分にかけることが良い製品を生み出す元になることにはびっくり



でした。さらに長期間の攪拌を続け、約半年後「うす口」その後に「濃口」更に一年をかけた「二年作り」となるそうです。まさに作り手の心がこもっているから美味しいんだと実感できました。これからは心して使わせてもら

おうと決めました。それから作るにあたり「水」が力ギを握ることもお聞きし、昔は良い水脈が今井にはあったのだと気づきました。他にはない、今井で醸造された醤油を多くの方々に知っていただきたいものです。

次に座敷にあらせていただき、おうちのこと等も話してもらいました。江戸後期から明治にかけて「織工業」をしておられたとのこと。明治36年「第5回内国勲業博覧会」に出店時の貴重な包装紙を見られました。



醤油を本業にされたのは明治43年とのこと、時代の流れと共に経済が動いているなあと感じた次第です。また、明治10年に「明治天皇」が稱念寺を在所とされた時に、同行の方々のお宿として恒岡家を始め約30軒提供されたという話を聞く事が出来ました。恒岡家の事が「木戸孝允日記」に書かれているのを見られました。しかし、詳細については不明とのこと。町の文化や歴史を良く知ることにより、愛おしさが増して、より愛着が湧いてくるとは……

また、どのように次世代にバトンを渡していくのか。今回の町歩き勉強会を通して多くの学びと共に課題をいただいた気分です。ありがとうございました。

稱念寺茶会「お水取り」開催

3月9日(日)に稱念寺いちょう会主催による「茶会」が催されました。当日の様子を稱念寺住職代行の今井慶子さんよりご寄稿いただきましたので、ここに掲載いたします。

3月9日稱念寺で東大寺二月堂のお水取りを題材にしたお茶会が開催されました。

テーマのとおり、お水取りで使われる大松明がお客様を迎え、待合では、修二会に使われるお道具が飾られ、お菓子は、二月堂須弥壇に飾られる栢の花を模した「糊こぼし」で皆さんの目と口を魅了しました。お茶道具は今井町に因んだ、白水庵の安田信太郎造の茶碗で銘花ごころ(清水公照筆)蓋は、町並み散歩名工の館に出品されている川邊さんのお父様で、先代の川邊庄造作「無一物」(清水公照筆)と町内外のおよそ百人の皆様が堪能された一日でした。

今井小学校卒業生茶粥体験

3月には町内各所でさまざまな行事が行われました。今井町並み保存会が毎年開催している「今井小学校卒業生茶粥体験」もそのひとつです。

今回は紙面構成の都合で詳細な記事を掲載することはできませんでしたが、撮影した写真とともに当日の様子を振り返っていきたいと思います。

まずは掃除風景からです。



茶粥をつくる前に二つの班にわかれ、一班は会場の旧米谷家をきれいにします。上の写真は畳を雑巾で拭いている所ですが、手順を大人が教えることで、家でも出来るようなればと思っています。



もう一班はかまどの担当となります。こちらも保存会の大人が薪のくべ方や火の取り扱いについての指導を行います。かまどの口から、もうもうと立ち込める煙に、普段は元気な子どもたちも最初は尻込みをしていました。

この体験を通じて茶粥をただ食べるのではなく、準備から後始末までを、昔の暮らしに近い形で体験をしてもらえたと思います。

いまい往来

4月5日(土)・6日(日)

茶行列衣装展示と撮影会

(詳細は前号を参照下さい)

4月6日(日) 神武祭パレード

(今井町のだんじりがです)

4月18日(金) 今井町並み保存会総会

於 華蔵